

SEF News Letter

vol.79
2021.4

headline

- 寄稿 ガイドリーム 代表取締役社長
- 事業活動報告、SEF からのお知らせ

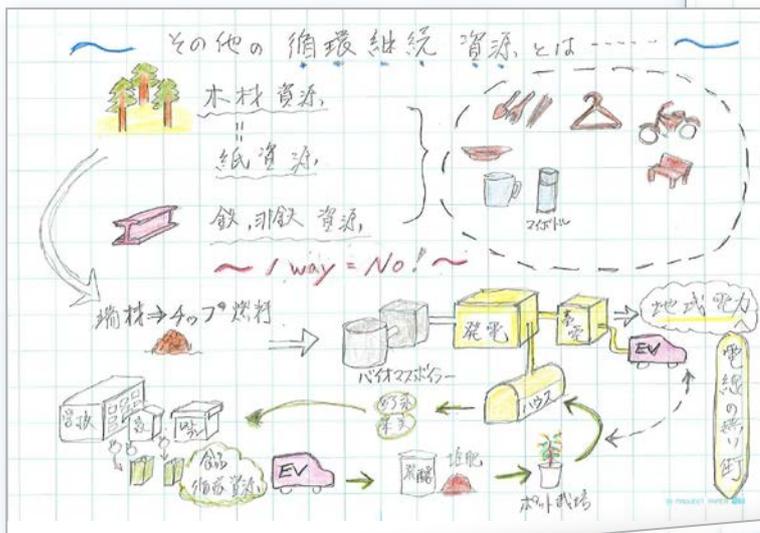
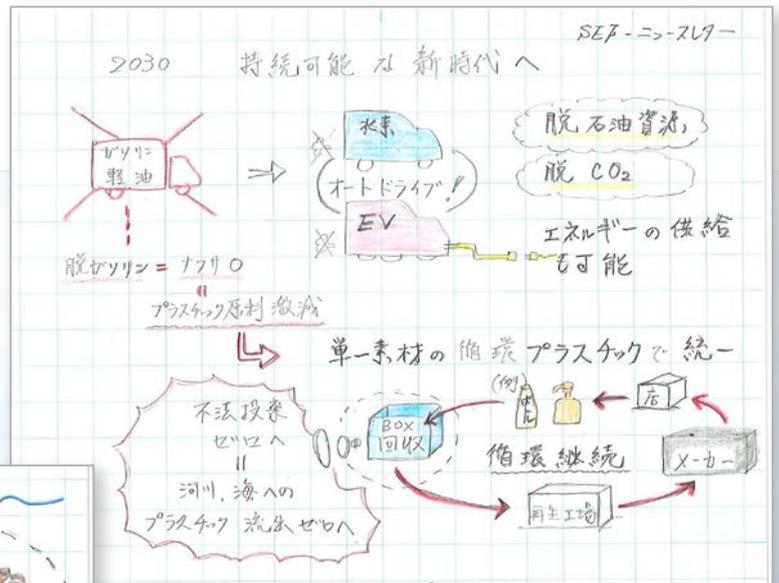


今月の寄稿

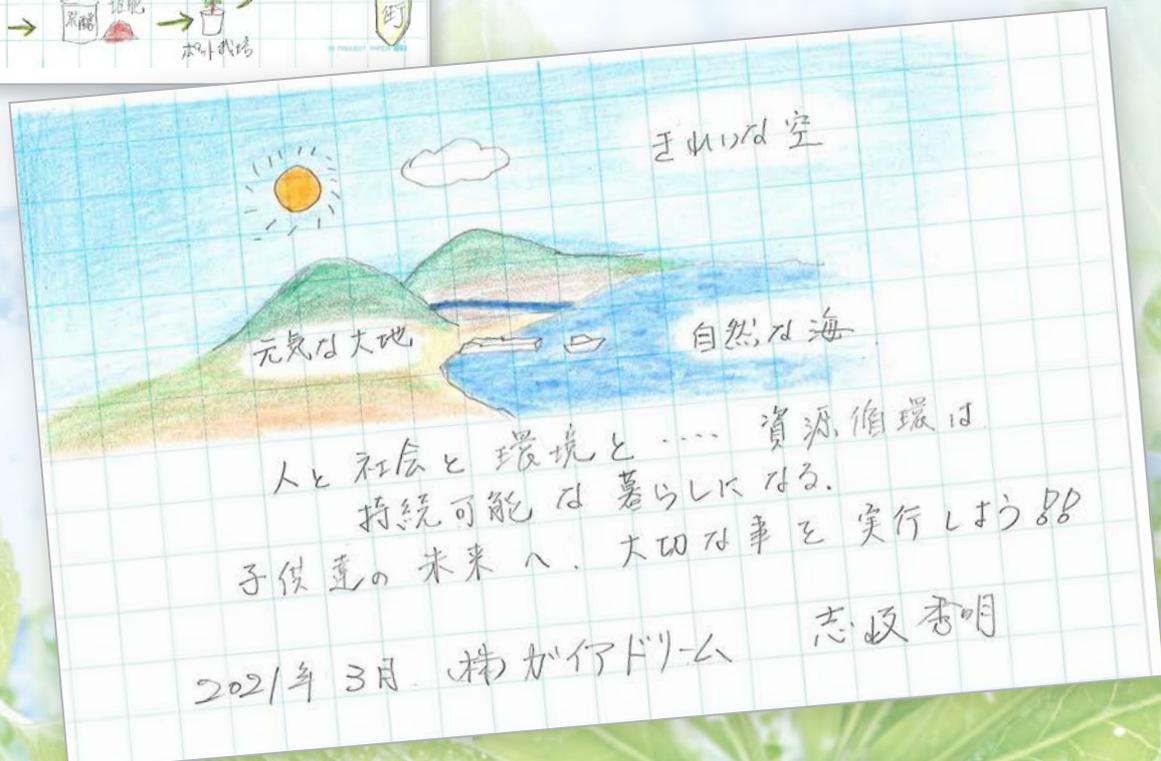
株式会社ガイドリーム
代表取締役社長 志岐 秀明 氏



2021年度より様々な知見を持つ Save Earth Foundationの理事の方たちにリレー形式で旬の話題やご意見を寄稿して頂きます。第1回目は、株式会社ガイドリーム 代表取締役社長の志岐秀明氏です。■



■ 「すべての子どもたちが笑顔で、自ら夢を描ける社会を創造する」というミッションを掲げる志岐氏に、特別に「持続可能な新時代へ」というテーマの基、これから先どんな社会になるのか、どんなサービスが求められるのか、構想をご紹介いただきました。



ゼロエミッションの実現に向けて、ゼロエミッション研究会では食品小売業・外食産業の店舗から発生する廃棄物（特に食品循環資源）の発生抑制・資源循環・適正処理の手法を学ぶ場として開催しています。

第3回 1月21日

食品ロス・食品リサイクル対策の 最新状況

農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課 食品産業環境対策室 食品ロス削減・リサイクル班 食品ロス削減・リサイクル推進係の長谷部勝係長と、環境省 環境衛生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室の小早川鮎子課長補佐にご登壇いただき、食品ロス・食品リサイクルの現状と、農林水産省及び環境省における来期の施策について、情報提供をいただきました。

その後、SEF 顧問の牛久保明邦氏（東京農業大学名誉教授）、理事の志岐秀明氏（㈱ガイアドリーム代表取締役）、理事の百瀬則子氏（ワタミ㈱執行役員SDGs推進本部長）を加え、参加者からの質問への回答と意見交換が行われました。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の発令期間中であることを受けて、Web形式となりましたが、26社40名と多くの方にご参加いただきました。



第3回 勉強会の様子



第4回 2月18日

食品ロスの現状と 削減・活用の方向性

東京農業大学国際食料情報学部の入江満美准教授をお招きし、情報提供をいただきました。2018年4月からは農林水産省食品リサイクル小委員会の委員を務めている入江教授から、食品リサイクルループに取り組むことの目的と意義について、特に農業の視点からその効果を示していただきました。また食品ロス問題については貧困や教育といった視点からみた現状の課題と解決の方向性についてご教示いただきました。

その後、SEF 顧問の牛久保明邦氏（東京農業大学名誉教授）、理事の志岐秀明氏（㈱ガイアドリーム代表取締役）、理事の百瀬則子氏（ワタミ㈱執行役員SDGs推進本部長）を加え、参加者からの質問への回答と意見交換が行われました。これまでの講師の方々とは違った観点での分析や見解が多く、参加者の皆様からは非常に有意義であったとのこと意見をいただきました。

1月の第3回勉強会同様、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の発令期間中であることを受けてWeb形式での開催としましたが、今回も22社30名と多くの方にご参加いただきました。

2021年度ゼロエミッション研究会 概要

【日程】

【日程】全5回

第1回：2021年5月20日(木) 15:00~18:00

第2回：2021年7月15日(木) 15:00~18:00

第3回：2021年9月16日(木) 15:00~18:00

第4回：2022年1月予定

第5回：2022年3月予定

<見学会>

2021年11月予定

【勉強会 会場】

都内にて実施(決まり次第ご案内します)

【講師】・百瀬則子氏

(SEF 業務執行理事、ワタミ株式会社SDGs推進本部長)

・志岐秀明氏

(SEF 理事、株式会社ガイアドリーム代表取締役)

・牛久保明邦氏

(SEF 顧問、東京農業大学名誉教授)

ほか、資源循環・廃棄物関連専門家多数登壇予定

【参加費】 70,000円

※賛助会員(民間団体)は無料

※別途：見学会交通費、遠方への個別相談時交通費

愛知県の海上の森センターで、第3回目となる地域の森づくり活動を開催しました。森林保全活動と看板作りのための活動を行いました。※事前の健康状況の確認や検温、マスクの着用等、感染症対策を万全に行ったうえで実施しました。

森林保全

森林保全活動では、日陰と日が当たる2つの特性を持つエリアで下草刈りや落ち葉を除き、観察エリアをつくりました。太陽の照度によりどのような植生になるのかを、定点観察していきます。



下草を刈り、落ち葉を除き



区画決め



完成!



杭を打って
ネットを貼りました



木の皮はマイナスドライバーではがします



製材機を使用して丸太から製材へ

看板作り

1月に看板用に伐採した木材を海上の森センターにある製材加工場へ。木の皮をはがし、その後製材の体験をしました。また、4月に設置する看板のキャッチコピーをみんなで考え、グループディスカッションをしました。

どんな森にしたいのか
を考えつつ
みんなでキャッチ
コピーの意見出しを
しました



4月～6月 森林保全活動 のお知らせ ボランティア 募集中！



SEFでは、各地域での森林保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを募集しています。

千葉県山武市では原則として毎月第2・第4土曜日に定例活動を行っているほか、他地域でも年数回の活動を実施しています。
なお、活動実施にあたっては感染症の拡大防止に最大限の配慮を講じてまいります。

下記リンクから確認事項等ご参照のうえ、ご参加をお願いいたします。
<https://save-earth.or.jp/archives/6783>

< 4～6月の活動予定 >

●千葉県山武市

4月10日(土)、
5月22日(土)【植樹祭】
6月12日(土)、26日(土)

★千葉県山武市

※引き続き、2018年の台風15・19号による被害を受けた人工林の復旧作業を中心とした活動を予定しています。



※その他地域での活動予定については、SEFホームページをご覧ください。

活動の詳細、お申込みはコチラ ▶ <https://save-earth.or.jp/event>

賛助会員・サポーター入会のご案内

SEFの活動は、皆さまからのご支援に支えられています。
「美しい地球を未来の子どもたちに残したい」。この思いにご賛同いただける皆様のご入会をお待ちしております。

企業・
団体

会員特典

- ・食品リサイクルループ構築支援
- ・「企業の森づくり活動」支援
- ・廃棄物法令、食品リサイクル、廃棄物管理等の専門家による助言・指導
- ・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待

会員区分 年会費

特別賛助会員	1 □	500,000 円
賛助会員	1 □	50,000 円
資源循環サポーター	1 □	50,000 円(資源循環事業に用途を限定)
森林再生サポーター	1 □	50,000 円(森林再生事業に用途を限定)

個人

会員特典

- ・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待
- ・森林ボランティア活動参加者に千葉県産サンプスギ製「サポーター登録証」を発行

会員区分 年会費

賛助会員	1 □	10,000 円
資源循環サポーター	1 □	1,200 円(資源循環事業に用途を限定)
森林再生サポーター	1 □	1,200 円(森林再生事業に用途を限定)

ご入会のお申込みはこちらから → <https://save-earth.or.jp/member/apply>

